

# 令和4年度水道関係概算要求について

令和3年8月  
医薬・生活衛生局水道課

## 施設整備費等

(単位：百万円)

区 分	令 和 3 年 度 予 算 額 A	令 和 4 年 度 概 算 要 求 額 B	対 前 年 度 増 △ 減 額 B-A	対前年度 比率 (%) B/A
水道施設整備費	[ 80, 210 ] 41, 210	63, 949	22, 739	155. 2
水道施設整備費補助(※)	[ 25, 749 ] 16, 749	22, 369	5, 620	133. 6
指導監督事務費等	[       87 ] 87	87	0	100. 0
災害復旧費	[       356 ] 356	356	0	100. 0
耐震化等交付金(※)	[ 52, 704 ] 22, 704	40, 860	18, 156	180. 0
東日本大震災 災害復旧費	[ 1, 314 ] 1, 314	277	△1, 037	21. 1
水道施設整備費 ※災害復旧費(東日本含む) を除いた場合	[ 78, 540 ] 39, 540	63, 316	23, 776	160. 1

注1)：厚生労働省、内閣府(沖縄)、国土交通省(北海道、離島・奄美、水資源機構)、復興庁計上分の総計。

注2)：百万円単位未満を四捨五入しているため、合計額は一致しない。

注3)：令和3年度予算額欄の上段〔〕書きは、災害復旧費を除き、令和2年度第3次補正予算額を含んだ額。

注4)：※は「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に係る経費を、別途要望(事項要求)。

## 1. 強靱・安全・持続可能な水道の構築 633億円 + 事項要求 (395億円)

国民生活を支えるライフラインである水道施設について、水道施設の耐災害性強化や改正水道法に基づく水道事業の広域化、安全で良質な給水を確保するための施設整備に加え、先端技術を活用した効率的で付加価値の高い水道施設整備など、将来にわたり持続可能で強靱かつ安全な水道の構築を図る。

(主な事業)

### 水道施設整備費補助 224億円 + 事項要求 (168億円)

ダム等の水道水源開発、病原性原虫等や異臭味被害等に対応した高度浄水施設の整備及び水道未普及地域の解消や地方生活基盤の充実等を図るための簡易水道の施設整備のほか、非常用自家発電設備の整備、土砂災害・浸水災害の対策工事に必要な経費について、財政支援を行う。

【補助先】都道府県、市町村、一部事務組合

【補助率】1/2, 4/10, 1/3, 1/4

## 生活基盤施設耐震化等交付金

409億円 + **事項要求** (227億円)

国民生活に密接に関係する基幹管路を含めた水道施設及び保健衛生施設等の耐震化や水道事業の広域化等について、引き続き支援を行い水道事業の運営基盤の強化を図るとともに、IoTを活用した付加価値の高い水道施設整備等に必要な経費について、財政支援を行う。

【交付先】都道府県

【交付率】水道施設：1/2, 4/10, 1/3, 1/4

保健衛生施設等：3/4, 2/3, 1/2, 1/3, 定額

注：**事項要求**…「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に係る経費を、別途要望

## 2. 水道施設の災害復旧に対する支援【東日本大震災復興特別会計】（復興庁一括計上） 3億円（13億円）

東日本大震災で被災した水道施設のうち、各自治体の復興計画で、令和4年度に実施する施設の復旧に必要な経費について、財政支援を行う。

【補助先】地方公共団体

【補助率】80/100～90/100〈財政援助法による嵩上げ〉、2/3、1/2

### エネルギー対策特別会計

## 1. 「建築物等の脱炭素化・レジリエンス強化促進事業」のうちの「上下水道・ダム施設の省CO2改修支援事業」（環境省計上）

P億円の内数（60億円の内数）

上下水道・ダム施設における水力発電設備等の再エネ設備、高効率設備やインバータ等の省エネ設備等の導入・改修を支援し、上下水道施設における脱炭素化を促進する。

### 【参考情報】

『令和2年度 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（業務用施設等におけるネット・ゼロ・エネルギー・ビル（ZEB）化・省CO2促進事業）』（（一社）静岡県環境資源協会）

<http://www.siz-kankyoku.jp/2020co2.html>